

件名(題名)「 令和3年度 秋まつり 」 実施日：10月 3日(日)

今日10月3日は、令和3年度そうか光生園秋まつり当日です。

新型コロナウイルス対策のため、例年のようにたくさんの利用者家族や地域の皆様をお呼びすることはできませんでしたが、利用者も職員も気合十分準備をしてきました。

今回は昼食からのスタート。園長から開会のあいさつがあり、みんなで乾杯！



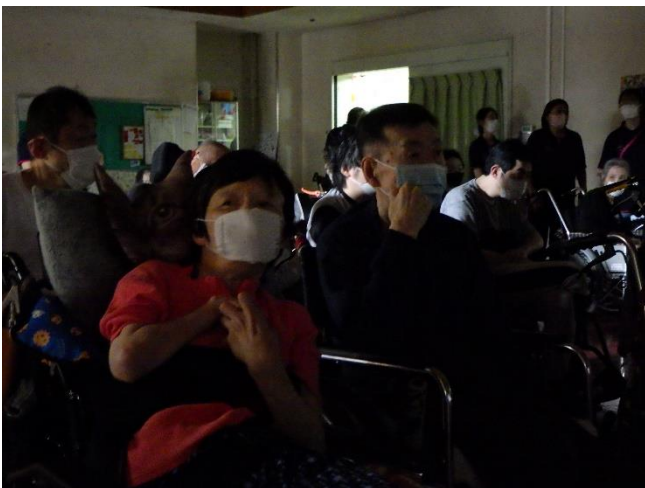
今回の昼食は、利用者の皆さんからの意見をもとに作成した屋台メニューの盛り合わせです。草加東高校家庭科部で作成していただいたランチョンマットとコースターも食事に花を添えてくださいました。

さらにケーキバイキングもついて、利用者の皆さんから笑顔がこぼれました！中には10個近く食べられた利用者さんも…！



お昼休憩をはさんで午後からは、いよいよお待ちかねのアトラクションの部です。

まずは草加東高校吹奏楽部による演奏の上映です。昨年に引き続き、そうか光生園のためだけの演奏となりました。有名な音楽ユニットの曲など一度は耳にしたことがあるような流行りの楽曲のチョイスは高校生ならではの！皆さん高校生の素晴らしい演奏に感動した様子でした。



続いての演目はそうか光生園ソングクラブによる演奏です。毎年担当職員とメンバーが練習の成果を発表しています。今年度も素敵な楽器演奏と手話を用いた歌を披露し、そうか光生園一体となって楽しみました。



続いてはオンラインによるマジックショーです。コロナ禍ですっかり身近になった「ZOOM」を用いてのマジックショーは、以前にもマジックを披露していただいたボランティアの福田様に行っていただきました。画面越しに次々と繰り出されるマジックの数々に、タネはどうなっているのかと皆さんくぎ付けになって鑑賞していました。福田様の巧みな話術も相まって、あっという間の30分間でした。





秋まつりの合間には、お隣の草加市障害福祉サービス事業所「つばさの森」から、マドレーヌの出張販売に来ていただきました。

ここからは各棟の有志による発表です。

まずはA棟が毎年恒例のダンスを披露！山本リンダや氷川きよしの楽曲に利用者も参加し、とても盛り上がりを見せました。手作りのうちわもとても素敵です！



A棟職員の皆さんありがとうございました！



続いてはB棟の「絵心ない職員グランプリ」。B棟職員の絵心を披露しようという芸術の秋にふさわしい企画ですが、B棟には多数の画伯がいることがわかってしまったひと時でした。



こちらはほんの一部ですが、なんのイラストだかわかりますか…？

ぜひ当ててみてください！わかったあなたも画伯の仲間入りかもしれません。

楽しかった秋まつりもいよいよ終わりが近づき、最後は閉会式です。

来年度は利用者家族の皆様や地域の方々を呼んでの秋まつりが開催できるよう、職員も利用者も全員で感染症予防をしていきたいと思えます。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました！

(文：横川)